



技術・研究分野 | 調査・研究
優秀賞(林野庁長官賞)

RC/S造建築物における 内装木質化設計マニュアルの作成

公益財団法人木材・合板博物館

評価ポイント 内装の木造化、木質化のための実践的なマニュアルであり、木を使った設計、デザインの質向上につながる社会性の高いものである。煩雑な情報を丁寧に積み上げており、設計の際の使い勝手の良さとともに、新たなデザインアイデアにつながるようなクリエイティブ・ツールとしても役立ちそうである。

概要

建築士が設計上RC/S造建築物内装の木質化を設計する上で「防耐火規制」の諸規程をいちいちチェックするのは面倒である。「内装木質化ハンドブック」は、この理由から木質化が推進されていない現状を打破するものであり、国土交通省の営繕部等第三者からも高い評価を得ている。また施主が消防の検査を受ける場合でも、このマニュアルが役立つように、素人でも判り易い内容になっている点の特徴である。

建築基準法等の防耐火規制は人命を守る為の規制として厳守すべきだが、「木」は今後インテリアデザイナーや建築士による、センスあるデザインの中で主張されるべき素材である。木造化、木質化による「木」の活用は、とかく構造材ばかりに目が向けられるが、首都圏で高層ビルが立ち並ぶ中で、構造部分の木質化が不可能だとしても、内装の木質化は可能であり、このことは「木」の需要増加に繋がる。

◆<http://www.woodmuseum.jp>
仕様:全77ページ (一部カラー)
価格:2,000円(消費税、送料別)
入手先:博物館HP (<http://www.woodmuseum.jp>)

010